

アークランドサカモト株式会社、株式会社LIXILビバの ホールディングカンパニー設立に向けた資本業務提携について

【第1部】 16:10~16:30

アークランドサカモトによるLIXILビバ株式の公開買付けに関して

【第2部】 16:30~16:50

ホールディングカンパニー設立に向けた資本業務提携の今後の展開について

2020年6月9日



第1部

アークランドサカモトによるLIXILビバ株式の 公開買付けに関して

アークランドサカモト株式会社

代表取締役会長兼CEO 坂本 勝司、取締役兼管理本部長 志田 光明

株式会社LIXILグループ

取締役兼代表執行役社長兼CEO 瀬戸 欣哉

株式会社LIXILビバ

代表取締役社長兼CEO 渡邊 修



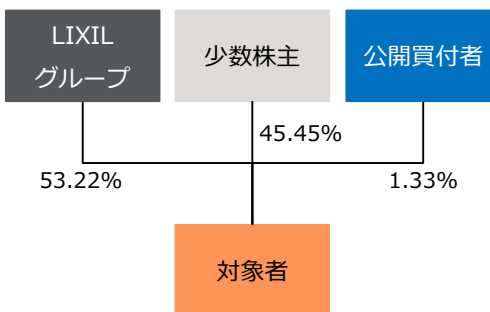
本取引の概要

概要	<ul style="list-style-type: none">この度アークランドサカモト（公開買付者）は、LIXILビバ（対象者）に対する公開買付けの実施を決定いたしました公開買付けおよびその後の株式併合（スクイーズアウト）により、公開買付者は、対象者の親会社であるLIXILグループ以外の少数株主保有分の対象者株式の取得を予定しております株式併合（スクイーズアウト）実施後、対象者が、LIXILグループの保有する対象者株式のすべてを、LIXILグループから相対で取得することを予定しております
買付予定株式	<ul style="list-style-type: none">買付予定数： 19,955,693 株買付予定数の下限： 5,319,700株買付予定数の上限： 設定無し
価格	<ul style="list-style-type: none">公開買付価格： 1株当たり2,600円公開買付代金： 約519億円自己株取得価格： 1株当たり（株式併合前）2,423円自己株取得総額： 約566億円
案件執行	<ul style="list-style-type: none">公開買付期間： 令和2年6月10日～7月21日（30営業日）（予定）公開買付代理人： 野村証券株式会社（東京都中央区日本橋）
資金調達	<ul style="list-style-type: none">三井住友銀行からの融資

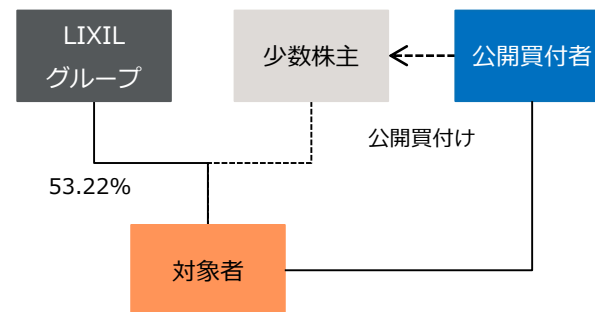
本取引のストラクチャー

本取引のストラクチャーは、大要以下の通りとなります

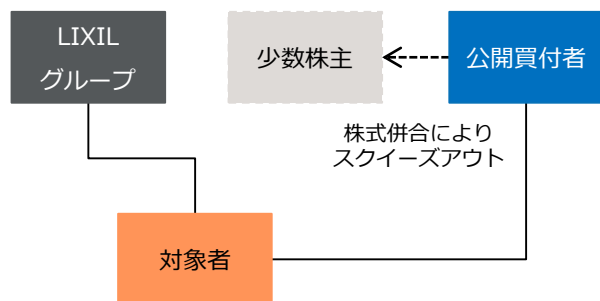
① 公開買付の実施前



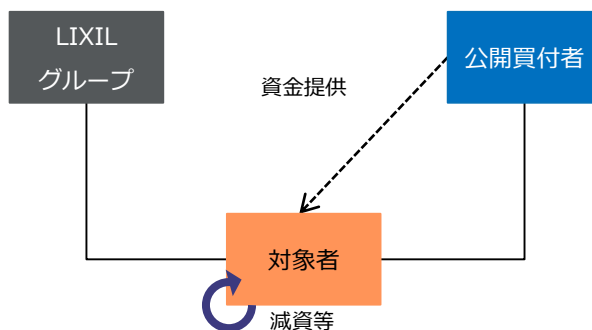
② 公開買付け



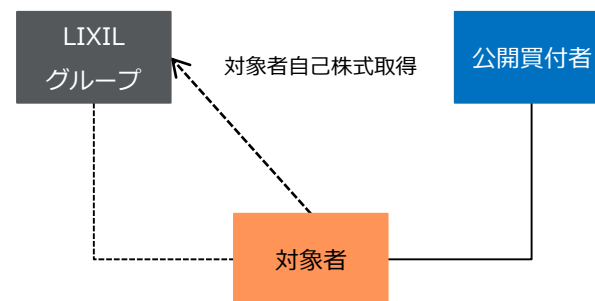
③ 株式併合（スクイーズアウト）



④ 資金提供及び本減資等



⑤ 対象者自己株式取得



アークランドサカモトの概要



会社名： アークランドサカモト株式会社
創業年月日： 1970年7月（株式会社坂本産業）
本社所在地： 新潟県三条市上須頃445番地
代表者： 代表取締役会長 坂本勝司
上場： 東京証券取引所市場 第一部（証券コード：9842）
主要株主： 有限会社武蔵、日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）、アークランドサカモト取引先持株会

事業内容

ホームセンタームサシ

「必要な“モノ”が、必要な“数”揃う店」それが、「ホームセンタームサシ」「スーパーセンタームサシ」。生活雑貨やペット用品・園芸用品など日常の必需品から、建築資材・農業資材といった、“プロ”が使う専門商品まで、『幅広く』そして『深く』、取り揃え、販売しています。



アート&クラフト専門店/アークオアシスデザイン

アート&クラフト専門店として、お客様のモノ作り、手作りの応援する画材・書道・陶芸・ステンドグラスなどの専門的なものから、生活雑貨やステーションリーやヘルス・ビューティー&ケアなど流行とエンジョイをテーマとしたものまで、日常の暮らしや生活をより快適に楽しく知的満足刺激する商品とサービスを提供しております。



大型食品スーパー/ムサシ食品館

一般からプロユースに対応する食材を「品揃え・品質・価格」を重視し提供する大型食品スーパー「ムサシ食品館」。今までのスーパーとは一線を画すダイナミックな展開と巨大店舗でのみ可能な豊富な品ぞろえが自慢です。



SMD/卸売事業

全国のホームセンターに商品を供給する卸売事業。地場産メーカーはもちろん全国の有効メーカーとの直接取引、世界各地からの商品の企画開発輸入など作業工具、園芸用品、ハウスウェア用品を中心に多彩な商品を取り扱っています。



アークランドオンラインショップ

アークランドオンラインショップは、ホームセンター通販として一般ユーザーからプロユースまで幅広くカバーしています。欲しいものがここにある！Happy Life & Enjoy Lifeを合言葉に皆様のニーズにお応えします。



LIXILビバの概要



会社名： 株式会社LIXILビバ
創業年月日： 1977年4月1日
本社所在地： 埼玉県さいたま市浦和区上木崎1丁目13番1号
代表者： 代表取締役社長兼CEO 渡邊 修
上場： 東京証券取引所市場 第一部（証券コード：3564）
主要株主： 株式会社LIXILグループ

事業内容

ホームセンター事業

ホームセンター事業は、次世代型ホームセンター「スーパービバホーム（SVH）」を中心に展開しています。SVHは資材館、生活館、ビバペット、ガーデンセンター、リフォーム&デザインセンター等で構成され、住まいと暮らしの専門店としてリフォームやより豊かなライフスタイルの実現を支援しています。

当社は、プロフェッショナル向け建材流通を革新する「ゲームチェンジャー」を標榜しており、施工業者などのお客様を中心とするプロフェッショナルのニーズにワンストップで対応する「総合建材供給センター」を目指しています。

プロフェッショナルのリピーターの要求に応えるために、品揃えの強化に加え、プロフェッショナル向け後払い決済システム「ビジネスサポートカード」を全店に導入するなど、「総合建材供給センター」としての機能強化に努めています。



デベロッパ事業

ショッピングセンター「ビバモール」を中心に、店舗テナントに対して、不動産賃貸及び付帯するサービス事業を行っています。商店街のように食品スーパー、レストラン、生活雑貨店、衣料専門店、サービスなど生活密着型のテナントを誘致しており、暮らしの豊かさとお楽しさを提供する魅力あるショッピングセンター作りに努めています。



業界内順位（直近決算期売上高ベース）

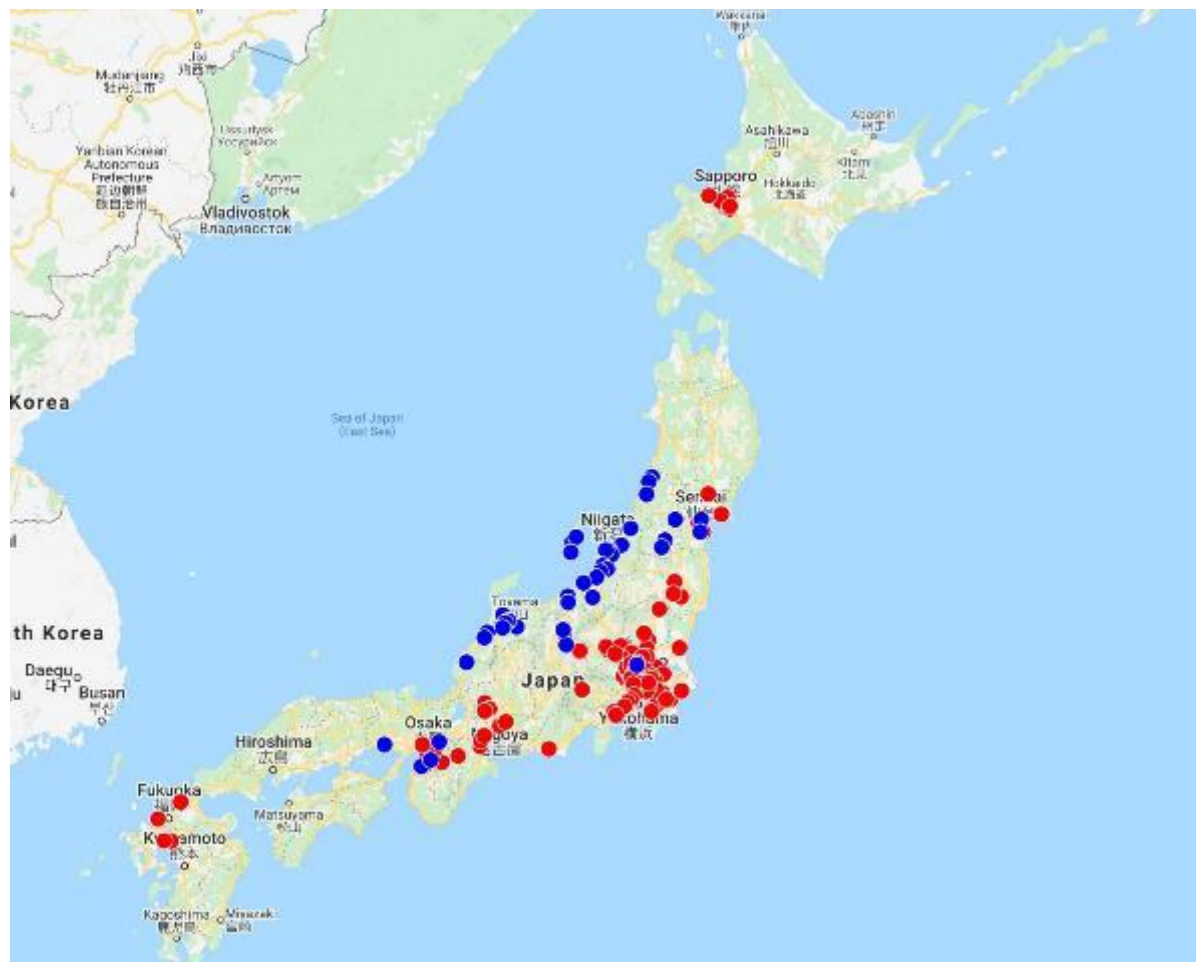
本件前		
No.	会社名	売上高（億円）
1	カインズ	4,410
2	DCMホールディングス	4,374
3	コーナン商事	3,746
4	コメリ	3,486
5	ナフコ	2,178
6	LIXILビバ	1,969
7	ジョイフル本田	1,531
8	島忠	1,464
9	アレンザホールディングス	1,377
10	綿半ホールディングス	1,202
11	アークランドサカモト	1,127
12	ケーヨー	1,076
13	スーパーバリュー	770
14	サンデー	493
15	ジュンテンドー	424

本件後		
No.	会社名	売上高（億円）
1	カインズ	4,410
2	DCMホールディングス	4,374
3	コーナン商事	3,746
4	コメリ	3,486
5	アークランドサカモト+LIXILビバ	3,096
6	ナフコ	2,178
7	ジョイフル本田	1,531
8	島忠	1,464
9	アレンザホールディングス	1,377
10	綿半ホールディングス	1,202
11	ケーヨー	1,076
12	スーパーバリュー	770
13	サンデー	493
14	ジュンテンドー	424



全国ナショナルチェーンを目指す

日本海側を中心としたアークランドサカモトと太平洋側を中心としたLIXILビバはエリア重複が少なく、補完関係にある。



パフォーマンス財務数値

(特に記載ない限り、連結、億円)

アークランドサカモト (20年2月期)		LIXILビバ (20年3月期)		本件後連結	
売上高	1,127	売上高 ⁽¹⁾	1,969	売上高	3,096
EBITDA ⁽²⁾	124	EBITDA ⁽²⁾	159	EBITDA ⁽²⁾	283
営業利益	96	営業利益	100	営業利益	196
当期純利益	48	当期純利益	66	当期純利益	114
総資産	1,056	総資産	1,907	総資産	3,387
純資産	831	純資産	663	純資産	833
ネット有利子負債	(143)	ネット有利子負債	550	ネット有利子負債	1,492
ネット有利子負債 /EBITDA	N.M	ネット有利子負債 /EBITDA	3.5 x	ネット有利子負債 /EBITDA	5.3x
ネット有利子負債 /Equity	N.M	ネット有利子負債 /Equity	0.8 x	ネット有利子負債 /Equity	1.8 x

第2部

アークランドサカモト、LIXILビバのホールディングカンパニー 設立に向けた資本業務提携の今後の展開について

アークランドサカモト株式会社

代表取締役会長兼CEO 坂本 勝司、取締役兼管理本部長 志田 光明

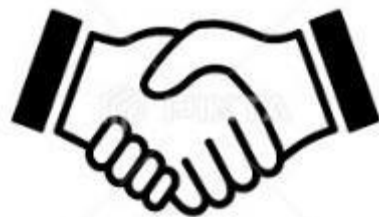
株式会社LIXILビバ

代表取締役社長兼CEO 渡邊 修



本資本業務提携の目的

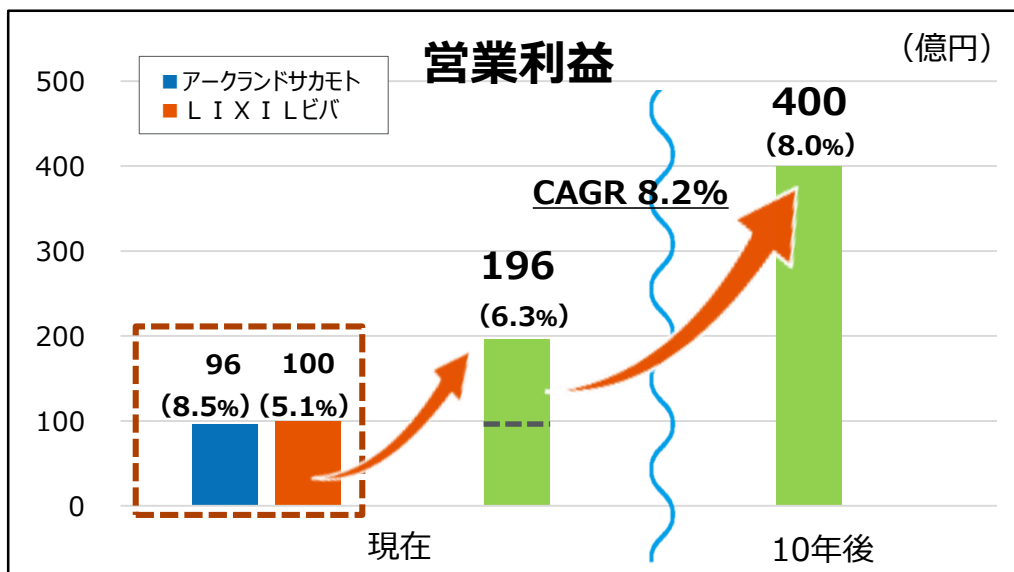
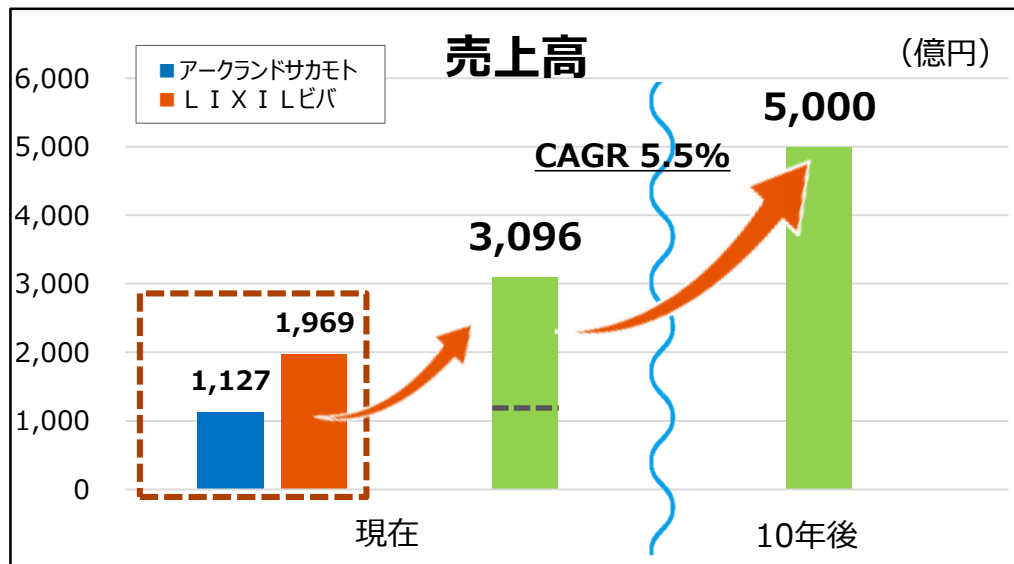
対等の精神に基づく統合により、2021年度中にホールディング体制へ移行することを目指す。

The logo for Arcland, featuring the word "ARCLAND" in a bold, blue, sans-serif font with a stylized blue arc above the letters.The logo for Lixil Viva, featuring the Japanese text "ビバホーム" in a bold, black, sans-serif font above an orange rectangular box containing the text "LIXIL VIVA" in white, uppercase, sans-serif font.

ホールディング設立の目的

- ・更なるアライアンスの検討。
- ・シナジー創出の最大化により、企業価値向上を図る。
- ・事業規模の拡大による継続的な成長を目指す。

中長期の将来像（10年後）



空白エリアへの出店で業界No.1を目指す
EC、海外戦略で更なる飛躍へ

会社名	売上高 (億円)
アークランドサカモト+LIXILビバ	5,000
カインズ	4,410
DCMホールディングス	4,374
コーナン商事	3,746
コメリ	3,486
アークランドサカモト+LIXILビバ	3,096

売上総利益率改善

会社名	売上総利益率 (%)
コーナン商事	36.8
アークランドサカモト+LIXILビバ	33.7

✓ プロ向け領域のシナジー最大化へ



ホールディング会社設立によるシナジー創出

売上高伸長

- ・出店戦略、店舗運営戦略の協働

荒利益率改善

- ・PB商品の共有及び新規共同開発体制
- ・商品の調達

販管費低減

- ・ITシステム・物流体制の共通化
- ・人材の採用・教育

売上高伸長

店舗数

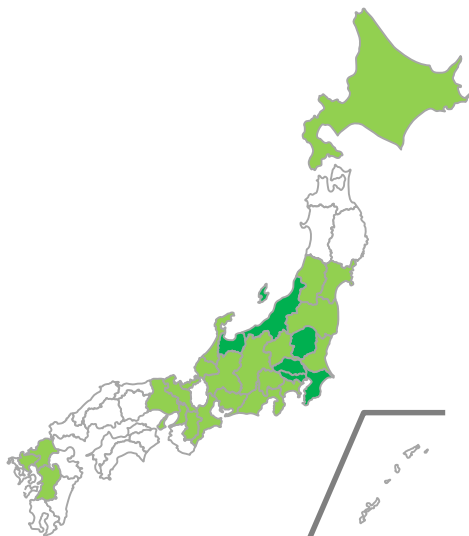
■両社のホームセンター店舗数：138店舗
(アークランドサカモト：38店舗、LIXILビバ：100店舗)

出店余力

■両社の出店都道府県数：27（未出店：20）
⇒今年度熊本県進出予定

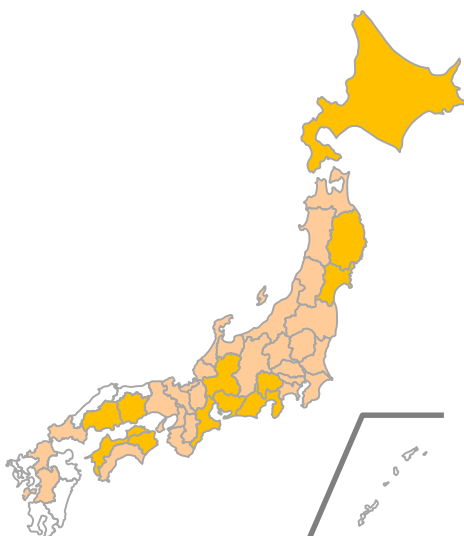
アークランドサカモト
+ LIXILビバ

138店舗、27都道府県



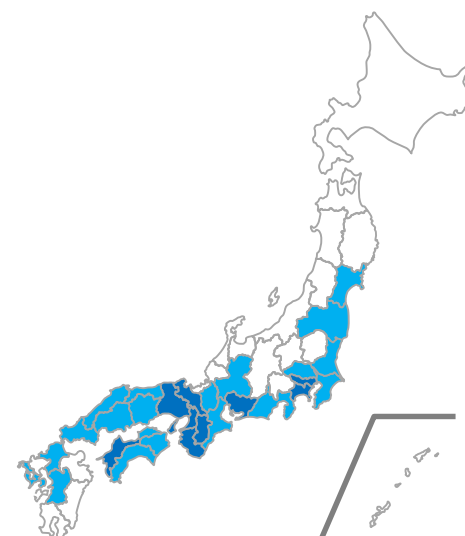
DCMホールディングス

674店舗、39都道府県※1



コーナン商事

468店舗、29都道府県※2



荒利益率改善

①既存 P B商品の共有

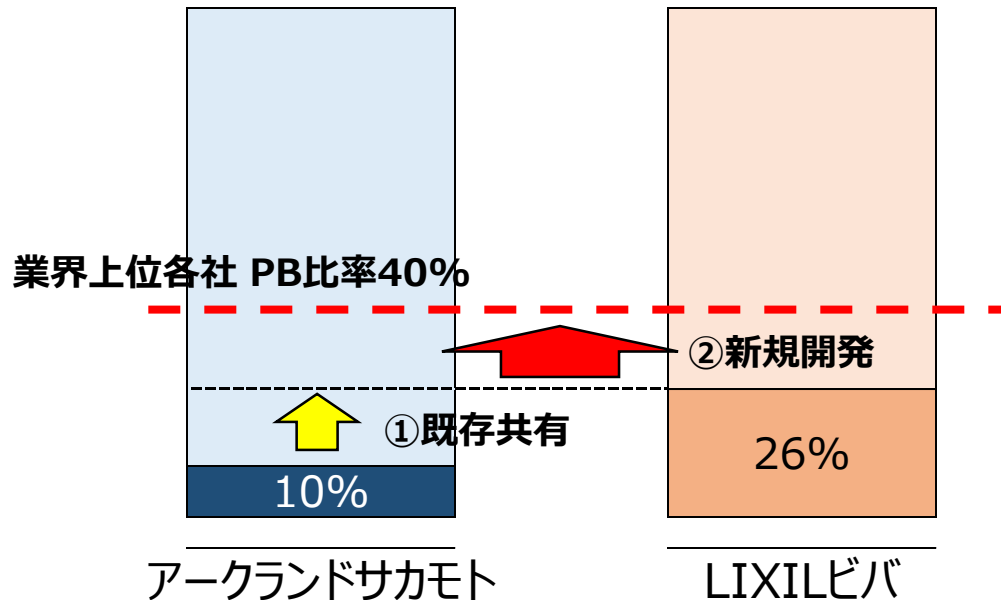
- 両社のP B商品数 約4万
- 売上高PB比率（19年度）
アークランドサカモト：約10%、L I X I Lビバ：約26%

②新規 P B商品開発

- アークランドサカモトの卸機能のノウハウを活用。海外からの調達力の強化
P B協働開発により、開発領域の拡大。⇒40%目標

売上総利益率33.7%⇒36.7%（3%増）

売上高PB比率伸長イメージ



アークランドサカモト P B商品一例



L I X I Lビバ P B商品一例



販管費低減

物流改善

- センターの共同化による稼働率の向上。配送効率の改善。備蓄センターの効率改善。海外調達の輸入経費削減。

I T 機器活用

- システム負担コストの軽減。先進的技術の導入。オペレーション改善の活用。

